

理屋、湯屋、飲食店、理髮床の各税は前年一月より十二月迄の商金高口銭手数料噸數収入高宿客員質取高に據り其年度の税額を査定すへしと雖も第十一條に掲ぐる種目外の營業にして數業を兼ねるものは其商金高等を合算し之を徴收すへし

但新規開業は見積高を以て税額を定むへし

第十四條 仲買商其他口銭手数料等の收益金は通常二割の利益と見做し其割合を以て商金高同位とし徴收すへし

第十五條 各營業者の資本高及商高其他税金を定むるものに異同を生ずるも其年度内は据置最初査定する税額を徴收し翌年度より之を更正すへし

但新規營業者當初見積金高等に依て税額を定めたるも他日其見積高等に増減を生ずるも亦本條に同じ

第十六條 小賣營業者にして行商をなすものは店賣高に合算して徴收すへし

第十七條 賣藥受賣者及行商をなすものは總て小賣税を徴收すへし

但行商專業は他の行商專業者と同じ

第十八條 新規開業は左の區別に依り徴收すへし

一年税は上半年度内に於て開業するものは全額下半年度内に於て開業するものは半額を徴收す

へし

一月税は十五日以前に開業するものは全額十六日以後に開業するものは半額を徴收すへし

第十九條 廢業は左の區別に依り除税すへし

一年税は上半年度内に廢業するものは半額を除税し下半年度内に至り廢業するものは除税の限りにあらず

一月税は十五日以前に廢業するものは半額を除税し十六日以後に至り廢業するものは除税の限にあらず

第二十條 納税の期日に至り甲役所部内より乙役所部内へ移轉營業するときは當期の税金は甲役所に於て徴收し乙役所に於て次期より徴收すへし

第二十一條 地方税に關する營業鑑札料は徴收せざるものとす

第二十二條 上り高を以て徴收するものは願人より其日の上り金高毎翌日戸長役場に届出へし

戸長役場に於ては上り金高の實否調査の上其税金を徴收すへし

第二十三條 祭典佛寺の際一時興行をなし縦覽せしむるものは課税の限にあらず

第二十四條 他府縣より本縣管内へ寄留し營業税雜種税を賦課すへし營業をなすものは總て前各條に準據すへし

地租割戸數割稅徵收規則(明治十九年一月律)

第一章 地租割稅

- 第一條 地租割稅は地租五分の一を以て一年の定率とす
- 第二條 地租割稅は其年六月十二月末日の租額に據り之を賦課し第一期は其年七月三十一日限り第二期は翌年一月三十一日限り徵收すへし
- 第三條 前條賦課期日に租額未定の土地は確定の時に於て之を追徵す
- 第四條 天災地變に依り荒亡したる土地は徵稅を止め免租確定の後之を免除す若し減租に至る時は其割合を以て稅額を遞減すへし

但減免租に至らざる場合に於ては其違を得たる日より五日以内に納稅すへし

第二章 戸數割稅

- 第五條 戸數割稅は一戸に付金六十錢を以て一年の定率とす
- 第六條 凡る管内に居住し一戸をなすものは本籍寄留の別なく之を賦課す
但舊土人の資産なきもの又は賑恤規則に據り官の救助を受くるものは賦課を免す
他府縣より移住し農桑の業を營むものは三ヶ年間課賦を免除す
- 第七條 戸數割稅は四月十月初日の現在戸數に賦課し第一期分は五月三十一日限り第二期分は

一月三十一日限り徵收す

第八條 徵收後他に轉居すと雖も其期の稅金は之を下戻さず他管廳より移住するものは其期の賦課を免除す

第九條 官廳又は官公立學校病院及び諸會社と雖も家屋に寄寓し一戸をなすものは賦課すへし

第十條 戸口の貧富に依り一郡或は一町村限り適宜等級を設け又は賦課を免除する等人民の協議に任すと雖も其賦課額を減するを得ず

第十一條 徵收期に際し水火風震の災に罹りたるものは其期の賦課を免除する事あるへし

但本條の場合に於ては戸長其實況を取調郡長へ具狀し郡長は縣令の指揮を得て處分すへし

函館區會規則(明治十九年九月國館縣布達)

第一章 總 則

- 第一條 區會ハ通常會と臨時會の二類に分つ其定期に於てするを通常會となし臨時に開くものを臨時會とす
- 第二條 區會は毎年通常會の初に於て區内に係る前年度の出納決算報告書を受く
- 第三條 (二十三年八月削除)
- 第四條 區會議員は二十人を以て定員とす

第五條 議員は俸給旅費日當を給せず

第六條 書記は區書記中に就き區長之を命ず

第二章 開 閉

第七條 通常會は毎年十一月之を開き會期は七日以内とす臨時會は臨時急施を要する事件あるに際し之を開く其會期は三日以内たるへし

第八條 區會開閉の期日は區長之を告示す

第三章 撰 舉

第九條 議員を撰舉せんとするときは區長は少くも五日以前に撰舉會を開くことを告示し區役所(便宜に依り區役所外適宜の場所)に於て投票を爲さしむ

第十條 撰舉票は區長より附與したる投票用紙に自己の住所姓名を記し撰舉會當日之を區長に差出すへし其投票は撰舉人の面前に於て區長之を披閱し最多數を得たるものを以て當選人とし同數なれば年長を取り同年なれば圖を以て之を定む

但投票は代人に托し差出すも妨げなし

第十一條 投票披閱の後區長は投票及當撰の當否を勘査し若し法に於て不適當なるものあるか或は當選人自ら其撰を辭するときは順次多數の者を取る

第十二條 區長は當選人に當撰狀を附し請書を徴し其人名を區内に告示すへし

第十三條 議員の任期は六年とし(通常會)三年毎に全數の半を改撰す第一回三年改撰を爲すは抽籤を以て其退任者を定む

但前任者を再撰することを得

第十四條 議員中區町村會法第十條の資格を失ふか其他欠員あるときは補欠撰舉を行ふへし

第四章 議 則

第十五條 議員半數以上出席せされは當日の會議を開くことを得す

第十六條 會議は過半數に依て決す可否同數なるときは議長の可否する所に依る

第十七條 區長は區書記をして議案の趣旨を説明せしむることを得

第十八條 議員は會議に當り充分討論の權を有す然れども人身上に付褒貶毀譽に涉ることを得す

第十九條 議場は議長之を整理す若し規則に背き議長の制止に循はざる者あるときは議長は之を議場外に退席せしめ其強暴に涉るものは警察官吏の處分を求むることを得

第二十條 會議は傍聴を許す但し議長の意見を以て之を禁することを得

第二十一條 區會は此章の規則に據り議事の細則を議定し縣令の認可を得て施行することを得

總代人撰舉法(明治十一年六月開拓使布達)

第一條 一町村毎に(一町中にして數つあるものは合せて一町となし支村は本村に合せて一村)年齢二十年以上の男子にして管内に百圓以上の地券を有する該町村本籍の者二名を撰舉して之を町村總代人となす但百圓以上の地券を有するものなき町村は中等以上の身代にして管内に不動産を有するものを撰びを得へし

第二條 左の項に觸るゝものは總代人たるを得ず

一 風癪白痴の者

一 懲戒例に依り免職二年以内の者及除族若くは懲役一年以上實決の刑に處せられたるもの

一 官吏教導職區吏

一 被雇人にして其雇人の承諾を得ざるもの

第三條 町村總代人を撰ぶは該町村本籍にして管内に不動産を有する二十年以上の男子一同をして投票せしめ其多數に依り定むるものとす

但第二條第一項第二項第三項に觸るゝものは撰舉人たるを得ず

第四條 一小區毎に四人より多からず二人より少からざるを以て定員とし該區内町村總代人中に就て其望を屬するものを交互投票せしめ其多數により之を小區總代人とす

第五條 總代人を撰舉せんとするの場合に於ては該區々戸長用係にて兼て時日と場所とを定め

少くも十五日前に報告し當日一同參集の上小區なれば區戸長町村なれば戸長用係立會左の書式に準し撰舉書を作り投票箱に入るゝものとす(書式略す)

但疾病事故ありて當日參集する能はざるものは定めたる時限迄に投票箱封の上差出すも妨なしと雖も投票の事に付き他日異議を述るを得ず

第六條 投票終るの後區戸長用係は撰舉人の面前にて之を開封し撰舉人名簿に就て投票の當否を査し若し其當選人法に於て總代人たるを得ざるものあるときは順次投票の多數なる者を取り其投票同數なるものは年長を取り該人名を管廳に届け區内に告知すへし

第七條 總代人は滿二ヶ年を以て期限とし毎年其半を改撰交換す然して前任の者を以て再撰するも妨なきものとす

但明治十二年八月を改撰の初期とし半數を存置するは投票の多數に依るものとす

第八條 總代人は其地の義務なるを以て選に當りたる者期限内中に辭するを得ず

第九條 總代人を選擧すへき權を有する者六分以上の見込を以て改選を申立る時は許可すへし

第十條 期限内第一條第二條に抵觸する者ある時は臨時之を改撰するものとす

第十一條 定期臨時共改撰は都て前條の手續に依るものとす

總代人心得

第一條 總代人は明治九年十月第百三十號布告に依り金穀公借共有物取扱土木起工等の事に預るを以て本務となすと雖も時宜に依り人民の利害得失に關する事は區務所より協議することあるへし

但有志願金に出て一區一町村の課出にあらざる土木起功の如きは本文の限にあらすと雖も一區一町村利害の得失に係れば之に干渉するとを得

第二條 前條の場合に於ては實際民情を酌量し宜しく公利公益を目的とし必しも輕率あるへからす

第三條 明治九年第百三十號布告第二條の場合に於ては該條但書に依り其代理となるを得へし

第四條 小區總代人町村總代人管掌の區分は只事の大小等に依るものと雖も第百三十號布告第一條の場合に於ては其別なきものとす

第五條 總代人の集會は小區なれば區戸長町村なれば戸長用係出席するものとす

第六條 總代人は給料之なきものとす然れども公用にて旅行するときは用係と同じく旅費を給す

開拓 北海道通覽大尾 指鉞

明治廿六年五月廿五日印刷
明治廿六年六月十日發行

北海道石狩國札幌區北七條
西四丁目四番地寄留
三重縣土族

著作兼 發行者 久松義典

東京市京橋區瀧山町七番地

印刷者 島田用定

東京市京橋區彌左衛門町

發賣所 經濟雜誌社

北海道札幌區南一條西二丁目

同 玉振堂

東京市京橋區瀧山町七番地

印刷所 瀧關舎

電話百三十二番

本舗販賣品概目

◎懷中時計

ブラチナ側金銀側金着側ヲクヒデー彫側七寶側鋼鐵側金象眼入側金鍍金側銀鍍金側メタル側時間飛出し七曜日指し月の満缺十二ヶ月コロノカラフ

付時間引打細分打コロノメートル等各種

◎同附屬品

ブラチーナ金銀紫銅洋銀製鋼磁石見留付寫真入鉛筆及ナイフ類各種

◎掛時計

ギール七曜日指し月の満缺十二ヶ月付又は鳩鳴き金丸銀丸鍍銀丸繩線丸瀬戸側八角類各種

◎置時計

黒白石製置時計及び佛蘭西枕七曜日指しバロメートル付ラルゴール

付其他普通角丸形繪

◎無垢指環

白金黃金製彫付鍍目石目無地平形蒲鉾形各種

◎寶石入指環

黃金製ダ

イヤモンド、眞朱、トツバース、サフハヤ、ルビー、チコマ、ガチツト、ケンドルビ、イメラルド各種

◎掛眼鏡

金銀鋼鐵ニツケール製線和洋間山玉又は色付凹玉スドーシ煙色

草色藍色水

◎双眼鏡

測量用航海用ゾン硝子付或は芝居見物遊山用日除ケ付各種

◎ナルゴール

極大形リン太鼓カチ風

目丁壹西條壹南區幌札

廉價



正實

店支井今

兵服太物類
 西洋織物類
 和洋仕立物類
 糸及組物綿類
 鹿比子御襟地類
 其他流行新物種々

三

保險
歐米各國
製金銀時
計眼鏡指
環測量器
附金庫

北海道札幌區南
度器賣捌所
壹條西三丁目角



中野時計商舖

琴付軍歌唱歌琴歌葉歌長歌大津繪其
他流行歌西洋歌人形付新曲入等各種

◎洋服裝飾品

黃金製諸寶石入
ピン手釦類各種

◎手風琴

紙風琴

◎貴婦人裝飾品

金銀製彫刻或は古代の
目拔付帶止根掛類各種

◎寒暖計

懐中用機
械塙用其

他普通寒暖計並に酒量器酒暖計乾
濕器湯暖計ホクトメーテル類各種

◎パロメーター

測量用寒暖計磁石
付普通海陸用各種

◎測量

器具品々

◎圖書用具

和洋製圖機械全西洋紙全繪の具全繪の具筆全
繪の具皿全ペン先全鉛筆全定規全字消護謄類

製專賣特許火
防賊禦保險附

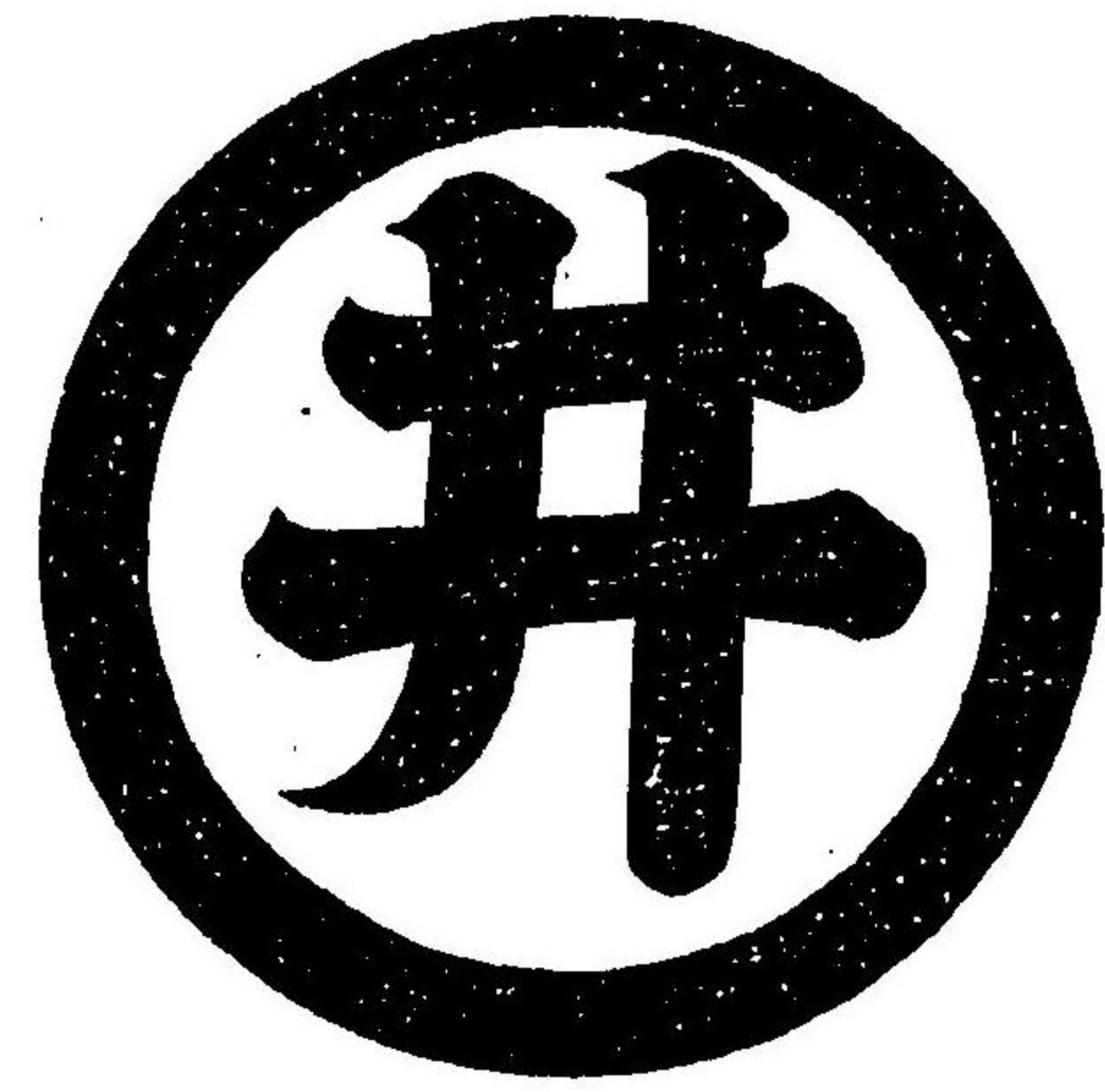
金庫

◎東京
國末

二

目丁二西條一南區幌札

廉價



正實

店物洋井今

洋	敷	メ	洋	和	毛	帽	洋	西
食	物	リ	酒	洋	織	子	服	洋
器	類	ヤ	食	煙	物	洋	地	小
類	窓	ス	料	草	一	傘	一	間
	掛	類	品	類	式	靴	式	物
	地	一				類		一
	類	式						式

五

各 地 販 賣 店

函 館 港	小 樽 港	室 蘭 港	空 知 太
今	今	今	今
井	井	井	井
支	支	支	支
店	店	店	店

四

葡萄葡萄酒武蘭地發賣廣告

白葡萄酒
鶴葡萄酒
龜葡萄酒



本品ハ純白ナル葡萄酒ニシテ旨味佳良ニシテ衛生上尤モ欠クベカラザル無比ノ葡萄酒ナリ
本品ハ元質ヲ精撰シテ醸シタル白葡萄酒ニ少量ノ甘味ヲ混和セシモノナレバ香味共ニ佳良ニシテ血液ノ順環ヲ補フ藥用酒ナリ
本品ハ元質純良ナル赤葡萄酒ニ多量ノ甘味ヲ混合シタルモノナレハ婦人小兒ノ嗜好ニ適シ身軀ヲ活潑ナラシムル衛生酒ナリ

本品ハ些少ノ混合物ナキ精良ノ葡萄酒ヲ醸シ武蘭地トナシルタモノユヘ香味ハ勿論頗ル良好ナル藥用トシテ用非ハ身体ヲ健康ナラシム

本品ハ純粹ナル赤葡萄酒ニシテ些少ノ混合物ナク實ニ葡萄酒ノ葡萄酒タル本色ヲ保チ其風味頗ル美ニシテ無上ノ藥用酒ナリ

當場ニ於テ釀出スル葡萄酒ノ原料ハ世界ニ有名ナル獨乙葡萄樹ヲ我北海ノ肥地ニ移植培養シタルモノナレハ其原質頗ル純良ナリトス原料斯クノ如クシハ其釀造酒ノ善良ナルハ論ヲ俟タス彼ノ外國人等カ黠手段ヲ以テ妄リニ外物ヲ混合シテ細工セシ葡萄酒ノ比ニアラサル事ハ既ニ各醫員ノ説ク所ナリ故ニ常ニ之ヲ飲料ニ供スレハ衛生上ノ補益ヲナス實ニ贊ラレザルナリ

右各種ノ酒類發賣致候ニ付御試用ノ上御好評アランコトヲ希望仕候謹言

附言 當場ニ於テ釀造セル各種ノ酒類賣捌御望ノ方ヘハ割引特約可致ニ付至急御申込有之度候

明治二十六年四月

札幌葡萄酒釀造場

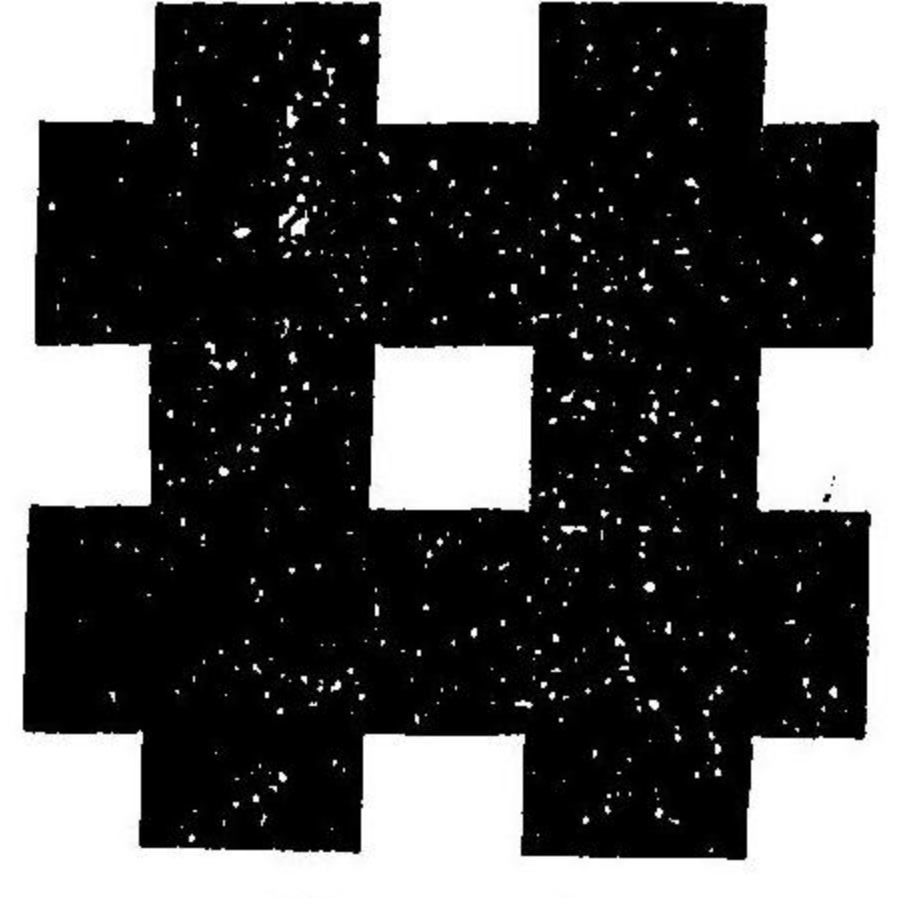
札幌區北二條東三丁目

札幌區南一條 南部商店
札幌區南一條 岡田左助
札幌區南一條 佐藤金治
札幌區南二條 石田洋物店
札幌區南二條 石川金治郎
小樽南濱町 中谷支店
小樽界町 金木屋
小樽山ノ上町 直江久兵衛

大賣所

吳服太物。西洋織物。
仕立物。足袋。糸綿。
和洋煙草。メリ安
毛糸靴下手袋
等特
別廉價
販賣

弊店儀
多年前記營
業ニ從事致居候
處各位ノ御愛顧ニ
依リ日増盛況ニ至リ候
段謹而奉感謝候將來尙一
層品質ヲ精撰シ正實誠意無比
類低廉ヲ旨トシ調進可仕候間倍
舊御愛顧ヲ垂レ玉ハソク奉希上候



品 價 格 優 劣
顧 客 諸 君
御 評 價
ニ

札 幌

南 一 條 西 三 丁 目 番 地

石 田 支 店

擴益社會計主務小野幾之助君著

活用法
商業簿記法

美洋裝 全一册 定價金三十五錢 郵稅四錢

各商人ハ完全ナル商業帳簿ヲ備フル者アルトキハ商法ノ明示スル所ナリ而シテ今ヤ商法實施ノ期
モ亦遠カラサル秋ニ當リ尙ホ商家簿記法ノ不完全不規則ニシテ會計ノ正備整齊スルノ準備ナキハ
真ニ著者ノ嘆息スル所ナリ此書ハ著者ガ諸簿記書中ヨリ必要ナル諸點ヲ抜萃シ且ツ多年實地ニ從
事シテ俾補修成セル所ヲ解説シ兼テ商法ヲ應用シタル商人ノ式ヲ簡明ニ揭示シタルモノニシテ
專ラ簿記ヲ學ブ者ノ提徑ニ供セントスル所タリ世ノ商人諸君一書ヲ其座右ニ備ヘナハ得ル所ノ大
ナル著者自カラ確信スル者ナリ

發兌所 東京日本橋區通 三丁目十四番地 丸善商社書店

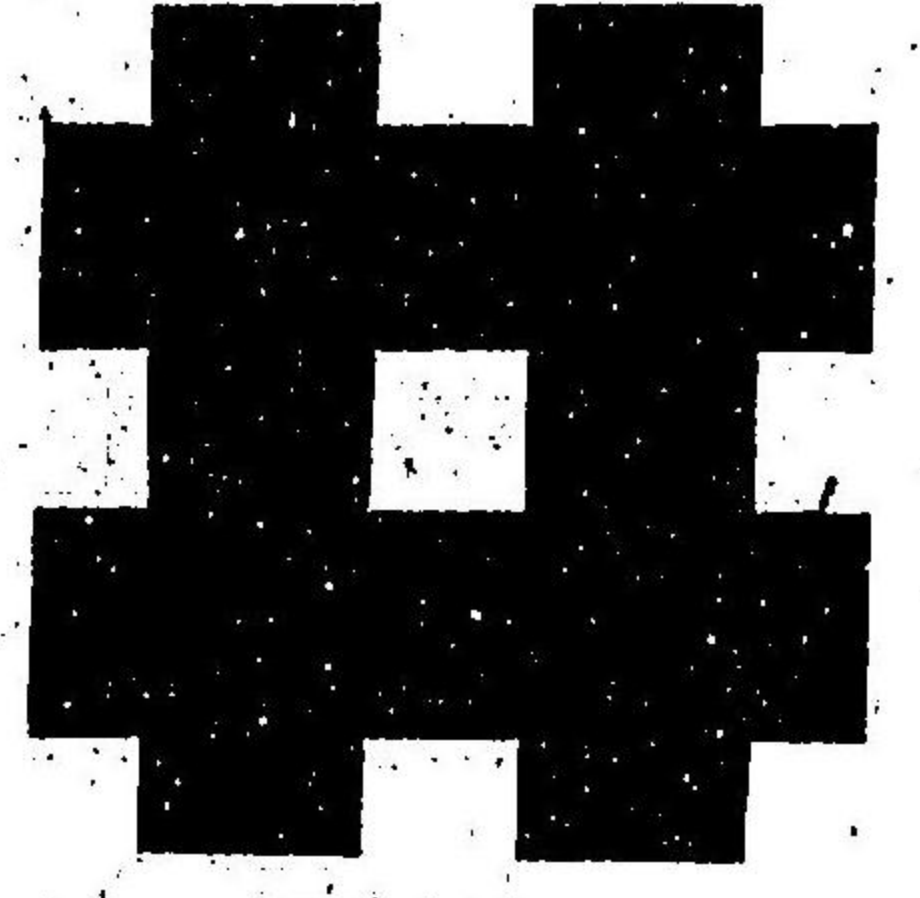
賣捌所 東京其益商社(中西屋)横濱丸善書店(大阪丸善)梅原(西京大丸)名古屋丸善(福岡)廣島松尾(熊本)長
崎次郎(長崎)安中(金澤)益知(口)報(前)瀧野交社

◎國會新聞 此書ハ著者ガ先輩諸士ノ編述ニ係ル簿記書中ヨリ最モ必要ナル諸點ヲ網
羅シ殊ニ著者カ多年實地ニ從事シテ俾補修成セル諸點ニ據リ數多ノ實例

ヲ舉ケテ一々簡折平易ニ解説シ兼テ商法ヲ應用シテ作用ヲ明示シタルハ實ニ初學者ノ提徑ニ供ス
ルノミナラス亦商人ニ獨修ノ便利ヲ與フルコト妙カラス且ツ全編十四章中結尾三章ニハ帳場方ノ心
得主人タル者ノ注意及商法商業帳簿ノ扱方ヲ載セタルハ旁々以テ商家ノ資トナスモノニ足ルモ
ナリ

吳服太物。西洋織物。
仕立物。足袋。糸綿。
和洋煙草。メリ安
毛糸。靴下手袋
等特
別廉價
販賣

弊店儀
多年前記營
業ニ從事致居候
處各位ノ御愛顧ニ
依リ日増盛況ニ至リ候
改謹而奉感謝候將來尙一
層品質ヲ精撰シ正實誠意無比
類低廉ヲ自トシ調進可仕候間倍
舊御愛顧ヲ垂レ玉ハソコヲ奉希上候



品 價 格 優 劣
顧 客 諸 君
公 評 御 意

札 幌

石 田 支 店

南 一 條 西 三 丁 目 登 番 地

擴益社會計主務小野幾之助君著

商法 活用 商業簿記法

美洋裝 全一册 定價金三十五錢 郵稅四錢

各商人ハ完全ナル商業帳簿ヲ備フル貴アルトキハ商法ノ明示スル所ナリ而シテ今ヤ商法實施ノ期
モ亦遠カラサル秋ニ當リ尙ホ商家簿記法ノ不完全不規則ニシテ會計ヲ正確整齊スルノ準備ナキハ
真ニ著者ノ嘆息スル所ナリ此書ハ著者ガ諸簿記書ヨリ必要ナル諸點ヲ拔萃シ且ツ多年實地ニ從
事シテ裨補警戒セシ所ヲ解説シ兼テ會計ノ式ヲ簡明ニ揭示シタルモノニシテ從
事ラ簿記ヲ學ブ者ノ捷徑ニ供セントスル所タリ世ノ商人諸君一書ヲ其座右ニ備ヘナハ得ル所ノ大
ナル著者自カラ確信スル者ナリ

發兌所

東京日本橋區通 丸善商社書店
三丁目十四番地

賣捌所 東京共益商社○中西屋○橫濱丸屋書店○大阪丸屋○梅原○西京大黒屋○名古屋丸屋○川崎○廣島松村○熊本長崎次郎○長崎安中○金澤益知日報○函館野文社

國會新聞

此書ハ著者ガ先報諸士ノ編述ニ係ル簿記書中ヨリ最モ必要ナル諸點ヲ網羅シ殊ニ著者カ多年實地ニ從事シテ裨補警戒セシ諸點ニ據リ數多ノ實例ヲ舉ケテ一々簡折平易ニ解説シ兼テ商法ヲ應用シテ作用ヲ明示シタルハ當ニ初學者ノ捷徑ニ供スルノミナラス亦商人ニ獨修ノ便利ヲ與フルコト妙カラス且ツ全編十四章中結尾三章ニハ帳場方ノ心得主人タル者ノ注意及商法商業帳簿ノ拔萃ヲ載セタルハ旁々以テ商家ノ資トナスモノニ足ルモノナリ

◎東京經濟雜誌

著者小野幾之助氏本書編纂ノ趣旨ヲ述テ曰ク今ヤ商法ノ實施モ先輩諸士ノ編述セラレシ簿記書中最モ必要ナル諸點並ニ余ガ實地ニ從事シ裨補警戒セシ諸點ヲ書シテ此小冊子ト爲セシ所以ナリト余輩甚ク氏ノ精神ヲ好ミ世ノ商家之ニ依リテ帳簿ノ改良ヲ謀ラハ裨益尠カラサルヘシ

◎日本商業雜誌

經濟ノ要ハ會計ヲ正確ニスルニアリ會計ヲ正確ニスルハ簿記ヲ明瞭ニスルニアリトハ著者カ本書自序ノ冒頭ニ於ケル言ナリ實ニ然リ我國舊來ノ帳簿ハ不規律ニシテ出納ヲ明知スルニ難ク隨テ商業ノ損益資産ノ盈縮ヲ知リ難キナリ此ノ如クシテ焉ソ正確ニ巨利ヲ博シ安全ニ資産ヲ増スコトヲ得ンヤ唯ダ簿記ノ法タル之ヲ研究スルニ數字ト算線トヲ用ヒ快愉ナル理論ト事實トヲ備ルコト少キ故人多ク之ヲ嫌フ實ニ已ムヲ得サルナリ本書ハ著者多年研究ト實驗ニ徴シ主トシテ複式法ニヨリ實用ヲ旨トシ簡易明瞭ニ簿記ノ性質ト用法ヲ説キタリ故ニ此書ニ就キ細心研究セハ亦師ニ就クヲ要セス簿記ノ原理ニ通シテ實際ニ應用スルコトヲ得ヘシ近時稀ニ見ルノ好著ナリ

◎東京學館 (學海拔萃)

獨修部之名譽 併テ本館獨習部ノ卒業生梅津武治氏カ簿記學問答集ト云ヘル一書ヲ編輯シテ簿記學ノ原理應用ヲ説キ頗ル後進ノ士ニ益スル所アリシカ此程矢張本館卒業生小野(舊姓左山)幾之助氏著商業簿記法成ル今之ヲ讀ムニ梅津氏ノ編ニ比スレハ一層優レル所ナクンバアラス發兌元ハ東京日本橋區通三丁目ノ丸善商社ニシテ發兌ノ日尙淺キモ頗ル江湖ノ好評ヲ博シタリ其定價ハ金三十五錢ニシテ本館生徒ニ限リ金二十五錢ニテ注文ニ應スル山ナレハ注文ノ節ハ東京學館生徒ノ肩書ヲ以テ該社ヘ申込アル可シ

歐米各國 農具及機 械類直輸 入大販賣 所

○本店ハ歐米有名之諸機械各製造所

ト特約大販賣ヲナシ猶各位ノ御需

メニ應シ何品ニテモ直ニ取寄セ進

達スヘシ

○本店ハ開拓使工場以來終始實業

ニ從事セシ尤熟練ナル職工ニ命シ

歐米新形ノ農具機械ヲ製作販賣シ

猶御好ミニ應シテ如何様ニモ製作

進達スヘシ

○本店ハ尤堅牢ニシテ且便利ナル諸

機械類ヲ而モ廉價ニ販賣シテ拓殖

ノ一助タラン事ヲ務ムヘシ

仰キ願クハ大方之諸君御臨店ノ上

又ハ書狀ニテ陸續御下命アランコ

ト敬白

岡田商店農具機械部

石狩國札幌區

南一條西三丁目

東 京 函 流 行
萬 小 間 物 類
南 部 佐 七

札 幌 南 一 條 西 三 丁 目

小間物袋物類各種
和洋烟艸煙管類
御琴三味線月琴類
香油香水匂袋類
鳩居堂薰物筆墨
高木壽穎製筆
東京別製下駄類
金澤製紫雪烏犀圓
中屋製混元丹大取次

十三



Kaneyo General Store.

洋酒食料及食器類各種
舶來小間物化粧品一式
和洋烟艸品々
特約
大賣
神戶鈴木製 牛肉罐詰類
山口江村製 罐詰類
灘銘酒 枝菊正宗
蜂印香 窠葡萄酒
札幌葡萄酒
札幌啤酒
惠比須啤酒
櫻田啤酒

南 部 商 店
札 幌 南 一 條 西 二 丁 目

十二

吳太洋物店
 服物反正懸

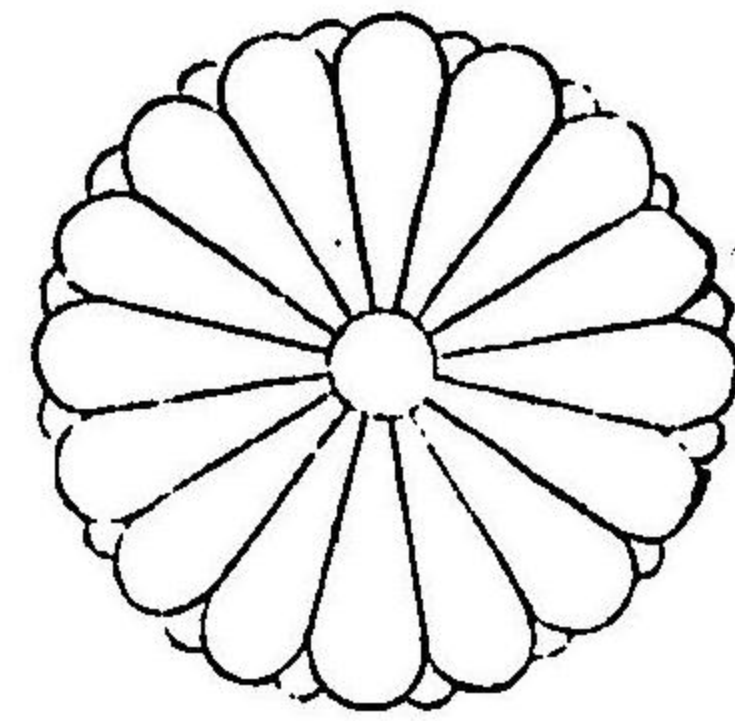


安達吉

札幌

南一条西四丁目

十五



北道物産共進會發給



第三回國內勸業博覽會發給



品質佳ニシテ
 工作整ヒ價格
 低廉ニシテ能
 等三進歩賞
 其進歩嘉賞ス
 ン

十四

先般工場賣店 其新築落成仕候に付
 ては爾來精良特撰の原料革類を
 夥多取り寄せ現今東京に於て流行の
 歐米新形は申に及ばず。在來製造の品に
 も益々意匠を凝らし。手腕を磨き。彼の單に代價
 の安さを競ふて粗造に流るゝ世風に倣はず。着
 實勉勵偏に御客様方の御爲筋を謀
 り堅牢快適にして高尚優美なる品を製造仕り十
 五年來の御最負に報ひ奉らんと
 店中一同奮發仕得ば。舊に倍し陸
 續御用仰付けられんとを幾重にも奉懇願候。敬白。
 北海道札幌區南一條西二丁目十六番地
 靴製造 岩井信六
 販賣

十五

●廣告の親玉は玉振堂●

- 北海道志 洋裝美本背皮 賣價金貳圓五拾錢
- 全 洋裝假綴 上 賣價金三圓
- 北海道新策 賣價金三圓
- 北海道事情一斑 賣價金六圓
- 北海道實況 賣價金六圓
- 北海道官民便覽 賣價金六圓
- あいなぬ風俗略志 賣價金六圓
- 通蝦夷語捷徑 賣價金六圓
- 北海道統獵案内 賣價金六圓
- 北海道廳布令全書 賣價金六圓
- 改正 北海道土地貸下規則施行手續 賣價金六圓
- 註釋 地方ヨリ御照會ノ節ハ往復端書或ハ切手御封入ニ非ラサレハ回答不任事
- 為換振込不便ノ地方ニ限リ五厘切手代用一割増ノ事
- 新撰北海道全圖 軸製 賣價金貳圓貳拾錢
- 全 折本製 賣價金貳圓
- 北海道明細全圖 賣價金貳圓
- 北海道全圖 賣價金貳圓
- 札幌市街之圖 賣價金貳圓
- 全實地明細全圖 賣價金貳圓
- 小樽高島市街之圖 賣價金貳圓
- 函館市街之圖 賣價金貳圓
- 北海道第六回廳治一斑 賣價金貳圓
- 北海道人物誌 寫真密書入 賣價金貳圓
- 北海道町村名錄 賣價金貳圓

札幌區 書肆 玉振堂

●大沼枕山翁翁池三溪翁馬杉雲外翁其他諸名流題字序文並批評○社主森山東陽編輯

●右ハ往年社主東陽ガ交友諸氏ノ詩文百餘篇ヲ集メタル者ニシテ殘本百餘部アリ

●磯貝碧潭小島雪溪福山東海森川竹磔等諸氏題詩序並ニ批評○森山東陽著

詩文叢集 白紙摺唐本仕立美本實價郵稅 共金拾二錢郵券代用ヲ附ス

春題廿絕句 白紙摺美本○實價郵稅共 金拾錢郵券代用ヲ附ス

靜岡縣城東郡橫須賀町 月旦吟社

俳句專 門雜誌 **其** 每月廿日發行第十八號五月廿日發行定價一冊金五錢郵稅貳錢六

冊前金郵稅共四拾錢十二冊全七拾五錢本評出吟者ハハ無代呈上

本評 四季亂題四句一組入花六錢以上一組三錢增五組拾五錢餘ハ一組貳錢增拾貳錢餘ハ

○撰評ハ四卷ニ分テ毎月四宗匠ニ乞フ○各評共輿故網表紙付美卷納地人外十客ハ美景ヲ呈ス○五

點以上ハ悉ク其文ノ誌上ヘ掲載ス○餘輿ハ互撰トス

其文ノ掲載種目●俳諧ニ關スル論說寄書○古今俳人傳記逸話○俳文紀行○諸家新聲○本評餘與句

合○俳句ニ關スル雜錄○其他斯道ニ關スル一切有益ノ件

發行所 靜岡縣城東郡橫須賀町 月旦吟社

社主責任者 全郡笠原村 森山東陽

●●廣告の親玉は玉振堂●●

- 北海道志 洋裝美本背皮 賣價金貳圓五拾錢
- 全 洋裝假綴 上 賣價金三圓
- 全 洋裝假綴 下 賣價金三圓
- 北海道新策 賣價金六圓
- 北海道事情一斑 賣價金六圓
- 北海道實況 賣價金六圓
- 北海道官民便覽 賣價金六圓
- あいなぬ風俗略志 賣價金六圓
- 通蝦夷語捷徑 賣價金六圓
- 北海道銃獵案内 賣價金六圓
- 北海道廳布令全書 賣價金六圓
- 改正 土地貸下規則施行手續 賣價金六圓
- 註釋 土地貸下規則施行手續 賣價金六圓
- 地方ヨリ御照會ノ節ハ往復端書或ハ切手御封入ニ非ラサレハ回答不仕事
- 爲換振込不便ノ地方ニ限リ五厘切手代用一割増ノ事
- 新撰北海道全圖 軸製 賣價金貳圓
- 全 折本製 賣價金貳圓
- 北海道明細全圖 賣價金貳圓
- 北海道全圖 賣價金貳圓
- 札幌市街之圖 賣價金貳圓
- 全實地明細全圖 賣價金貳圓
- 小樽高島市街之圖 賣價金貳圓
- 函館市街之圖 賣價金貳圓
- 北海道六回廳治一斑 賣價金貳圓
- 北海道人物誌寫真密 賣價金貳圓
- 北海道町村名錄 賣價金貳圓

札幌區 書肆 玉振堂

●大沼枕山翁翁池三溪翁馬杉雲外翁其他諸名流題字序文並批評○社主森山東陽編輯

詩文叢集 白紙摺唐本仕立美本實價郵稅 共金拾二錢郵券代用ヲ諾ス

右ハ往年社主東陽ガ交友諸氏ノ詩文百餘篇ヲ集メタル者ニシテ殘本百餘部アリ

●磯貝碧潭小島雪溪福山東海森川竹嶺等諸氏題詩序並ニ批評○森山東陽著

春題廿絕句 白紙摺美本○實價郵稅共 金拾錢郵券代用ヲ諾ス

右ハ東陽ガ近著ニシテ交友諸氏ニ願テタル殘本ナリ

靜岡縣城東郡橫須賀町 月旦吟社

俳句專 其

每月廿日發行第十八號五月廿日發行定價一冊金五錢郵稅貳錢六册前金郵稅共四拾錢十二册全七拾五錢本評出吟者ハ無代呈上

本評四季乱題四句一組入花六錢以上一組三錢增五組拾五錢餘ハ一組貳錢增拾組貳拾錢餘ハ

○撰評ハ四卷ニ分チ毎月四宗匠ニ乞フ○各評共與披絹表紙付美卷納地人外十客ハ美景ヲ呈ス○五

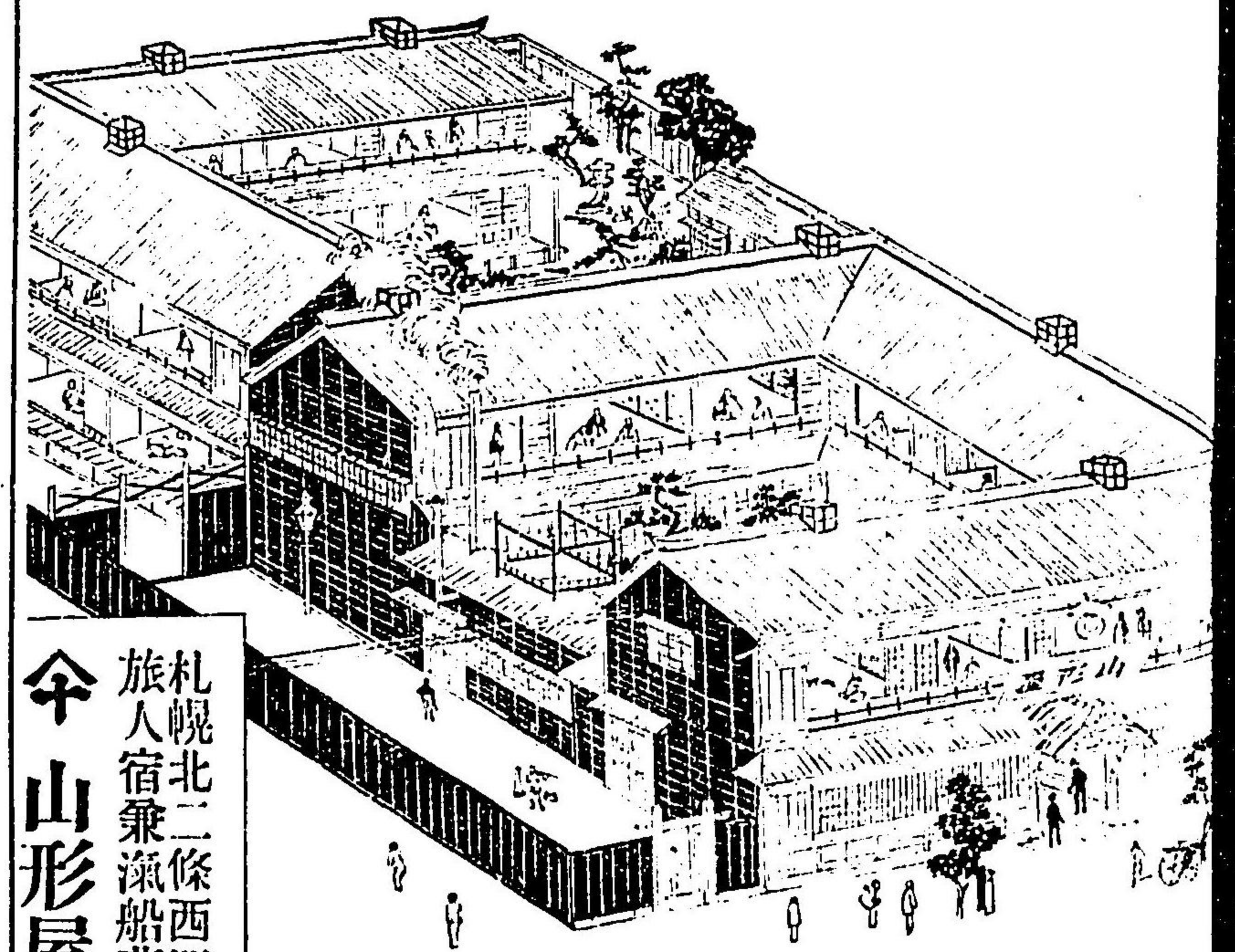
點以上ハ悉ク其文誌上ヘ掲載ス○餘與ハ互撰トス

其文ハ掲載種目●俳諧ニ關スル論說寄書○古今俳人傳記逸話○俳文紀行○諸家新聲○本評餘與句

合○俳句ニ關ス雜錄○其他斯道ニ關スル一切有益ノ件

發行所 靜岡縣城東郡橫須賀町 月旦吟社
社主責任者 全郡笠原村 森山東陽

誠改注便勉及針
實良意利強方也



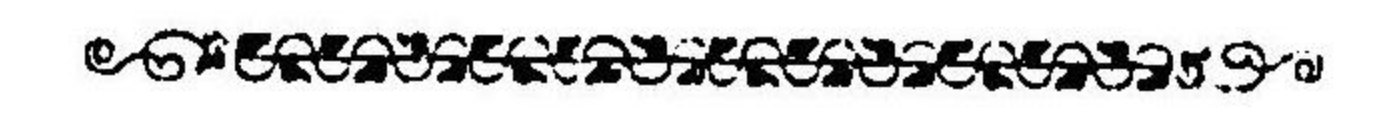
札幌北二條西四丁目壹番地
旅人宿兼瀨船荷物取扱店
山形屋大竹敬助

十九

RESTAURANT.
KUAIYOKEN.

D. HARADA,

No. 8. Odori Nishi Nichome,
Sapporo Hokkaido.



西 洋 御 料 理
魁 養 軒
原 田 傳 彌

大 通 西 二 丁 目 八 番 地
札 幌
北 海 道

十八

北 札 幌
道 遠 旅 店

旭 館

武 林 寫 真 館

各位益々御清福奉敬賀候隨而弊館儀去明治五年當地ニ開業致
爾來廿年間各位諸彦ノ御愛顧御引立ヲ蒙リ年月ヲ加フル毎ニ
營業彌々繁盛ニ至候段實ニ弊館之幸榮不過之謹而奉鳴謝候右
鴻恩之萬一ヲ報センカ爲メ今後彌奮勵百事改良專ラ美麗ヲ旨
トシ探影可仕候間尙倍舊ノ御愛顧アラント切ニ奉希上候敬白
一土人畫及住家^内景 大中小各種
一上川道鳴居古丹景 全
一北海道各地風景 全
一札幌官衙諸名所景 全
一炭山及鐵道ノ景品々
右寫真販賣仕候間御購求願上候

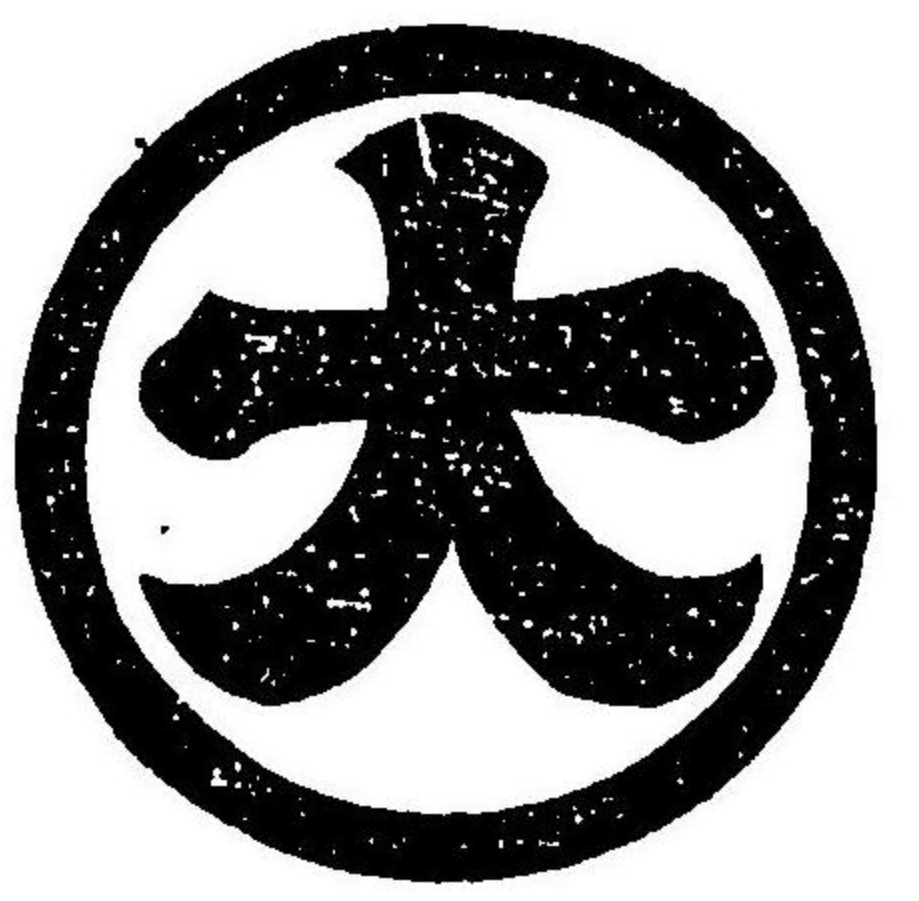
札幌南三條西二丁目

武 林 寫 真 館

洋酒食料品并ニ食器類
和洋煙艸及烟管類
洋傘靴鞆各種
洋服裝飾品
學校用具

蜂印香窠葡萄酒
興奮ブロンデー
札幌葡萄酒
惠比壽ビール
麒麟ビール

洋和
小間物



勉強廣告

袋物一式
鹿ノ子半襟品々
鏡眼鏡唐木細工類
帶止羽織紐系組物類
御琴三味線洋清樂器

衛生齒磨
花王石鹼
柳清香油
井筒香煉油
高木壽類製筆墨

小樽港入船高頭長治

西田營業概表

- 商 村 標**
- 長切昆布第三回内國勸業博覽會褒狀
明治二十三年七月十一日御下付
 - 昆布根室外二十七郡聯合品評會褒狀
明治二十二年十月四日御下付
 - 長切昆布鹽鮭靜内物産品評會二等賞
明治二十二年十一月十二日御下付
 - 乾刺螺水産獎勵會二等賞
明治二十四年八月二十五日御下付
 - 長切昆布銀杏草水産獎勵會褒狀
明治二十四年八月二十五日御下付
- 其他海産、鱈鮮、刺
螺、銀杏草、五品アリ
- 鮭建網漁場五ヶ所
 - 鮭卷網漁場壹ヶ所
 - 鱒建網漁場壹ヶ所
 - 鱒引網漁場二ヶ所
 - 昆布濱二十六ヶ所

古視艸堂主人

西田玄二郎

日高國靜内郡有良村五番地字ウセナイ水産家

廣

告

改良有名賣藥取次

和洋翫弄物卸小賣

諸新聞各雜誌取次

小間物筆墨紙品々

H. Tojo.
 町井永港樽小道海北
 屋海四△番五廿
 郎太喜條東
 拜百

二十五

營業種目

品藥法局藥本日
 品藥用學化理
 品藥用工職
 品藥真寫
 類藥賣名有家諸
 類品用料染具繪
 類粉及箔銀金
 々種類酒洋
 種諸類漆
 類品粧化物香薰
 スニワキンペ
 々種類毛刷膠

町堺港樽小國志後道海北

松の屋



松市藥田原

二十四

廣

改良有名賣藥取次

和洋翫弄物卸小賣

諸新聞各雜誌取次

小間物筆墨紙品々

H. Tojo.

町井永港樽小道海北
屋海四 番五廿

郎太喜條東
拜百

告

二十五

營業種目

品藥法局藥本日
 品藥用學化理
 品藥用工職
 品藥真寫
 類藥賣名有家諸
 類品用料染具繪
 類粉及箔銀金
 々種類酒洋
 種諸類漆
 類品粧化物香薰
 スニワキンペ
 々種類毛刷膠

町堺港樽小國志後道海北

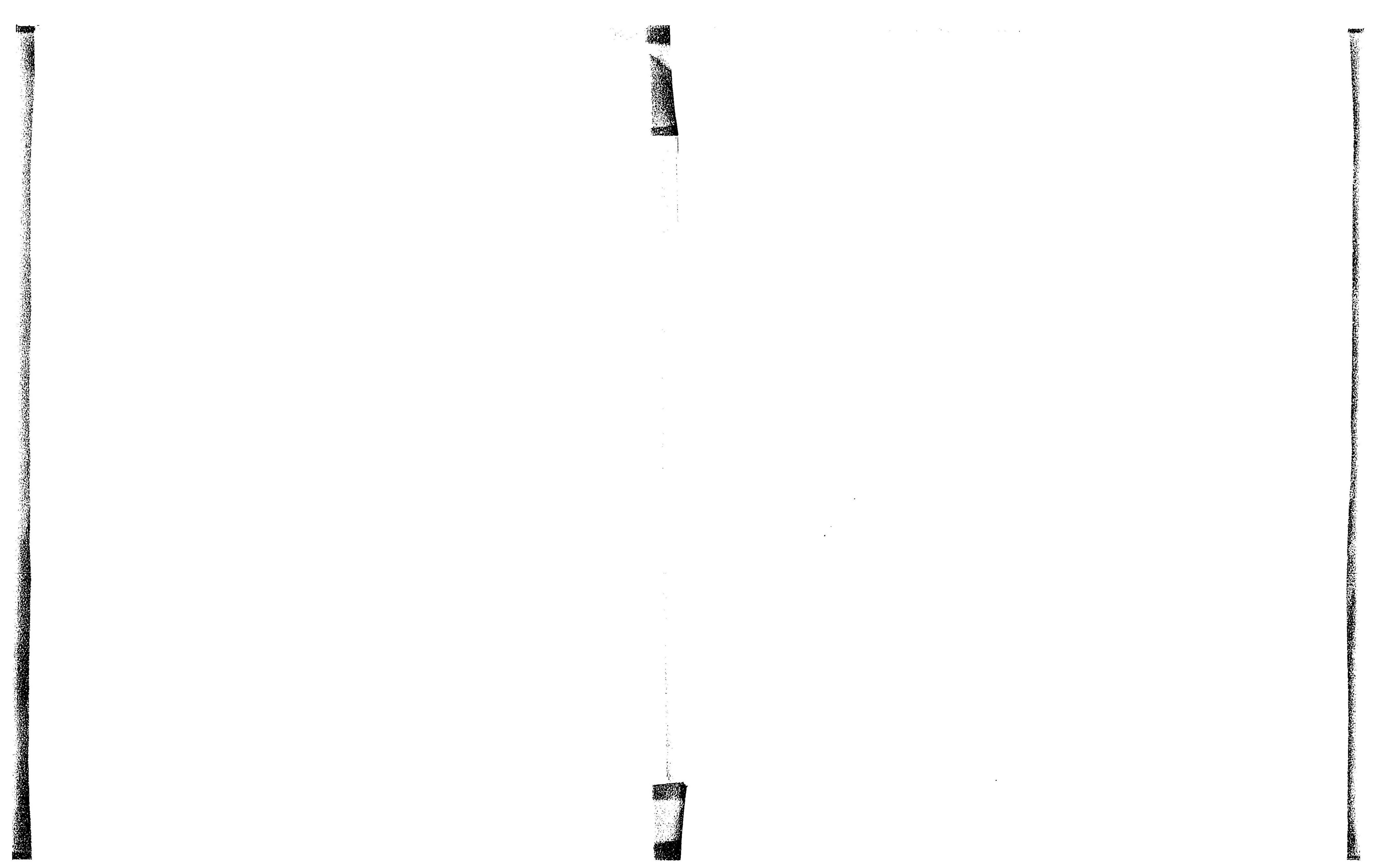
屋の松

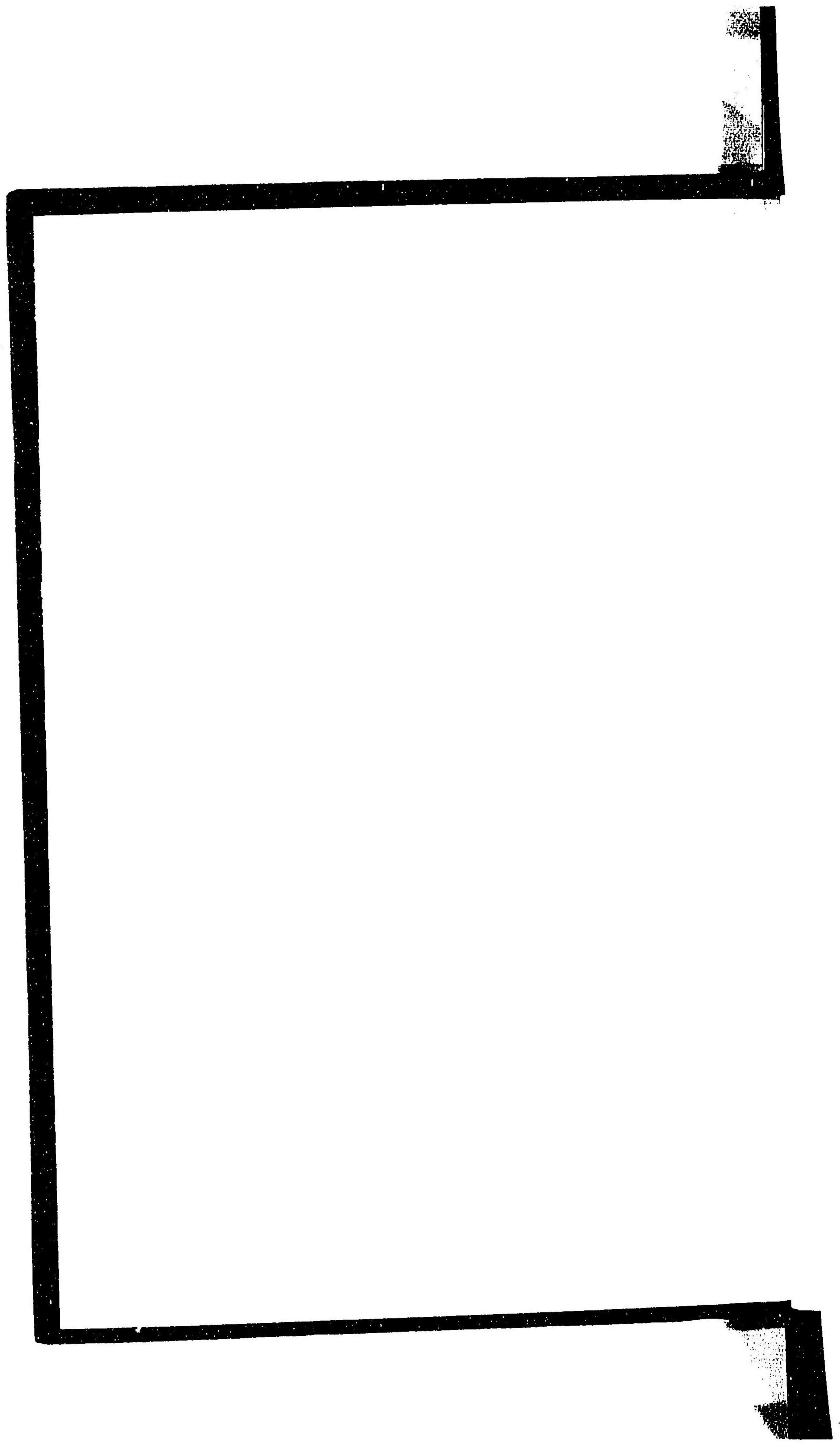


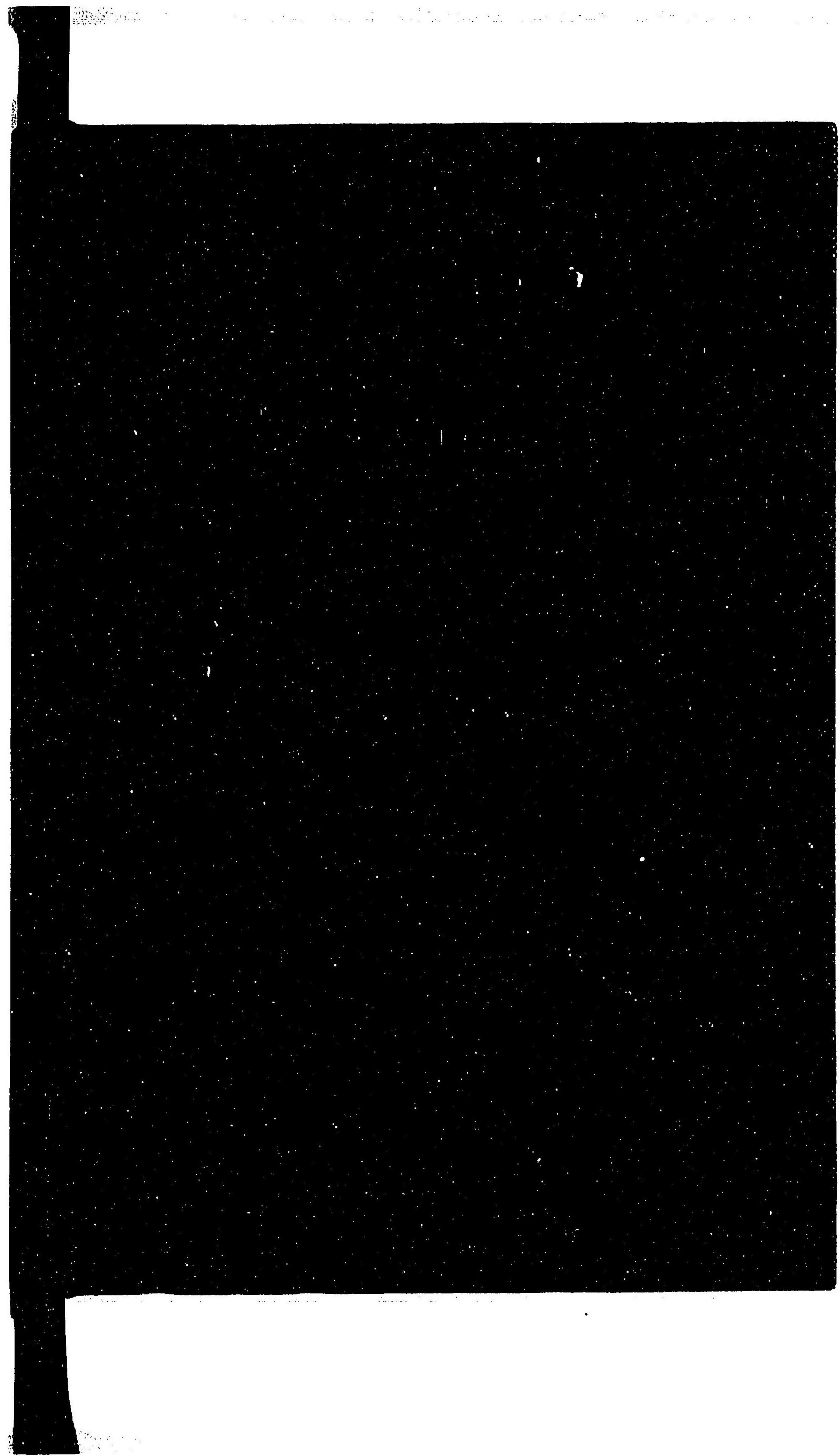
舖藥
市田原
松

二十四

IN 31 82







44
19

023270-000-5

44-19

北海道通覽(開拓指鍼)

久松 義典/著

M26

ADC-0142

